

守れ！！

一般質問特集

相次いで小学一年生が犠牲になった事件を受けて、五人の議員から子どもの安全に関する質問が出されました。

ここではその要約を掲載します。
町と議会は、これからも全力を挙げて子どもたちを守っていきます。



今後も続けます

Q 町内パトロール事業を来年度も続けるべきではないか。

A 財政は厳しいが、継続実施していく。

Q 町内パトロール事業の指導はしているのか。

A 電池切れの確認も含めて、担任が使用方法の指導をしている。

Q 防犯ブザーの使い方

A 全員に配布する。

Q 来年度も、小学校の新生一年生に防犯ブザーを配布してはどうか。

A 来年度も、生活安全推進協議会が開いたのか。
A 十二月中に開催する予定である。

Q 今回の事件を受けて、生活安全推進協議会が開いたのか。

A 十二月中に開催する予定である。

Q 地域の協力を得るために、下校時間を何らかの方法で広報すべきではないか。

A 犯罪者に知らせることになる可能性もあるので、方法については検討していく。



自治会でも見守ってます

Q 以前、自治会に防犯帽子やベストを配布したが、今後の活用方法についてはどうか。

A 自治会活動の中で、防犯活動に活用していただいているが、より一層のご協力をお願いしていく。

子どもの安全を



集団登校中

Q PTAと保護者から通学路改善の要望が出ていていると思うが、改善

をしているのか。

A 予算措置を伴うものは早急に対応できないものもあるが、できることはすぐに実施している。

Q 備されていると思うが、依然として暗いところがある。センサーライトを購入して設置してはどうか。

A 防犯に有効な手段であると考えるので調査研究する。

Q あいさつ運動を通じて地域の連帯を深めることが防犯につながると思うがどうか。

A 大変重要なことと認識している。今後、あらゆる機会をとらえて運動の浸透を図っていく。

Q 学校、PTAだけでの活動には無理がある。地域全体で守る体制を早くつくるべきではないか。

A 自治会をはじめ、各団体に呼びかけて、早急に対策を考える。

Q 街を明るくするとともに、地域の防犯意識を高めるために、一家一灯運動を進めてはどうか。

A 自治会などに呼びかけてみたい。

Q 防犯灯はかなり整



あいさつ運動の標語

木下あいりちゃん
吉田有希ちゃん
ご冥福をお祈りします